

西本議員（民主県政会）

平成 29 年 2 月 23 日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）学校トイレの洋式化の必要性について

学校トイレの洋式化に向けた現状と課題，さらには洋式化への改修の必要性について，どのように認識しているのか，教育長の所見を伺う。

（答）

家庭や商業施設等においては，ライフスタイルの変化に伴いまして，トイレの洋式化が進んでいる一方，学校施設の多くは昭和 60 年代までの児童生徒急増期に建築をされ，トイレは和式が主体のままとなっており，児童生徒の中には生活習慣とのギャップを感じている者もいると考えております。

児童生徒が違和感なくトイレを使用することができるようにするとともに，多くの学校が災害時の避難施設として指定されていることから，高齢者の方にも使いやすいトイレとするために，学校施設のトイレを洋式主体に切り替えていくことが必要であると認識いたしております。